

地域包括ケア病棟よりサービスのご案内



対象となる方

下記の様な医療管理が必要で、介護保険などのサービスが利用困難な方

- 吸引 ●点滴 ●中心静脈 ●経管栄養(経鼻胃管・胃瘻) ●ストーマ
- 酸素療法 ●気管切開 ●レスピレーター ●疼痛管理 ●透析



娘がもうすぐ出産。お手伝いに行くために、自宅介護中のお父さんに入院してもらい無事出産立ち合いができました!



急な入院にも対応していただき助かりました!

日々の介護で少し疲れ気味。リフレッシュのために温泉旅行を考えているのでその間入院を利用しました。



プロレスラー
平野院長×藤波辰爾さん
対談記事掲載



ビジネス雑誌『B.S.TIMES』の取材で、プロレスラー・タレントとして活躍する藤波辰爾氏が来院されました。

PICK UP

在宅療養 バックアップ入院

レスパイト入院

レスパイト(respite)とは「小休止」「ひと休み」「息抜き」といった意味の英語です。

在宅療養バックアップ入院とは、経管栄養・喀痰吸引・血糖コントロールなど医療にかかる依存度が高く、介護保険などのサービスが利用しにくい在宅療養中の方に対して、かかりつけ医・訪問看護・ケアマネジャー等と連携し一定期間に限りご入院いただくものです。患者さんやそのご家族の心身が回復するようバックアップいたします。

淡海ふれあい病院では介護者の休息のほか、病气、入院、出産、冠婚葬祭、旅行などで一時的に在宅療養が困難となる場合にもご家族を支援するため、入院の受け入れを行っております。



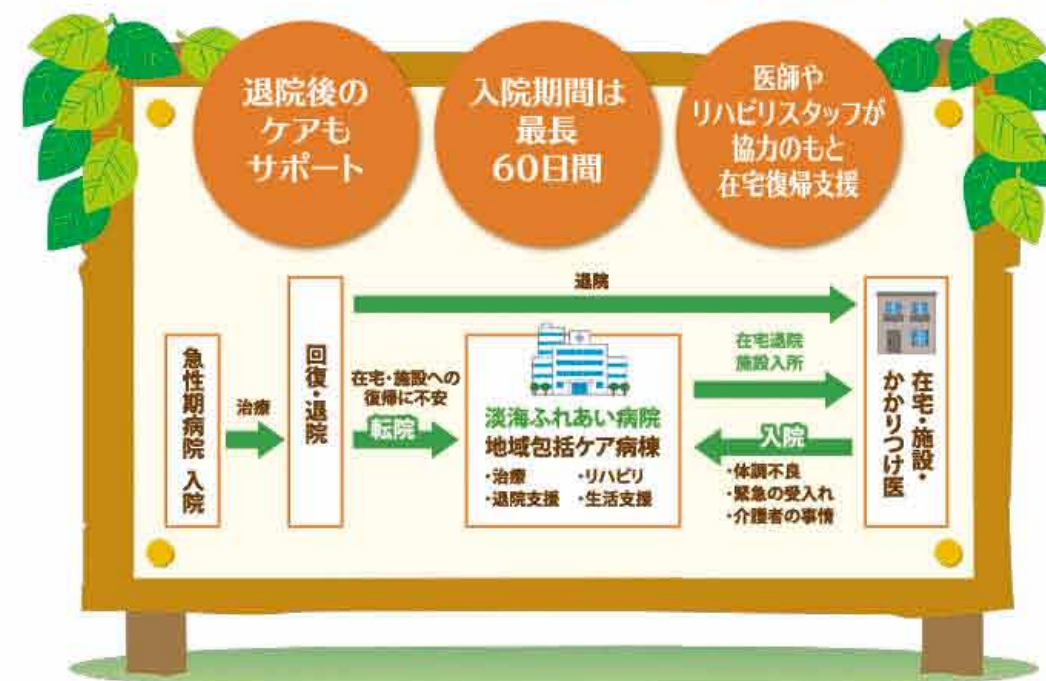
今回のテーマ

淡海ふれあい病院
地域包括ケア病棟
2D 3D
「ときどき入院、ほぼ在宅」
地域に開かれた病棟を目指します

ベッド数
100床
滋賀最大



「地域包括ケア病棟」とは
急な体調不良で入院が必要な患者さんや急性期治療を終え退院となったがすぐに自宅や施設での療養に不安がある患者さんに対して、在宅復帰に向けた診療・看護・リハビリテーションを行ない、安心して退院していただけるように支援する病棟です。



在宅復帰をスムーズに行うために「在宅復帰支援計画」に基づき、医師・看護師・専従リハビリスタッフ・医療福祉相談員などが協力して、効率的に在宅復帰支援を行います。入院期間は最長60日間の中で、患者さんの状態及び在宅サービスが整い次第退院となります。退院後のケアについてもサポートいたします。

Q どんな方を対象に受入れられていますか?

- 入院治療後、もう少し経過観察が必要(急性期病院からの転院)
- 在宅復帰に向けて、リハビリテーションが必要
- 自宅に福祉用具の設置など在宅復帰の療養準備が必要
- かかりつけ医のご紹介・地域の施設からの入院
- 在宅療養中で一時的に入院が必要
- 施設入所申し込み中で在宅復帰に不安がある
- バックアップ入院を希望する方※左記をご覧ください。

具体的に
どんな
症状?

腰痛(器質的な異常がない)
軽度な感染症(尿路感染症など)
脱水/食欲不振
一時的な高齢者の不調など

【例えば】

- ・腰痛などで動けず、濃厚な治療ではなく、リハビリを目的とした方
- ・高齢者の誤嚥性肺炎で、積極的な治療ではなく、点滴や抗生剤投与で経過観察できる方
- ・食事摂取量が少なく、栄養補給や療養目的の方
- ・老々介護で、介護者の都合(病気発症など)で一定期間入院を希望される方

Q 入院期間はどのくらいまで?

- 地域包括ケア病棟に入院できる最大日数は60日となります。

入院期間は、状態に応じて調整させていただきます。この期間内で治療やリハビリを行い、安心して退院いただけるよう、医師や看護師・リハビリスタッフ等がご支援させていただきます。

